

飲酒運転撲滅宣言企業 株式会社 城野自動車学校

飲酒運転は、
絶対しない!させない!許さない!



私たちは宣言します。

○ 株式会社 城野自動車学校 様の紹介

弊社は「笑顔は事故を起さない」をモットーに、昭和33年に創立し、免許取得希望者への初心運転者教育はもとより、免許更新時の高齢者講習や地域企業の職員様への交通安全講習、その他幼児から高校生までの交通安全教室など幅広く営業を行い、地域の安全な車社会に貢献すべく活動しています。

企業HP :

<http://www.jschool-web.com/>



○ 飲酒運転撲滅に向けた取組事例

- ① 社用車や教習車、携帯電話、社内に設置している自動販売機等に、「STOP!!飲酒運転」のステッカーを貼付しています。
- ② 毎月25日の朝礼では、飲酒運転撲滅の再確認を行っています。
- ③ 酒席では、ハンドルキーパーの指名、確認を行っています。
- ④ 全従業員(パート職員を含む)に、飲酒運転は絶対にしないとの誓約書を提出してもらっています。
- ⑤ 提出された誓約書は、概ね3年毎に従業員本人に目を通してもらい、内容の再確認を行っています。
- ⑥ タイムカード打刻場所にアルコールチェッカーを常備し、毎朝出勤時にアルコールチェックを行うとともに、結果を記録簿に記載するようにしています。
- ⑦ 産業医にアルコールに関する聴き取りや相談を行っています。
- ⑧ 平成22年に、「ASK飲酒運転防止インストラクター」資格を2名の従業員に取得させ、この2名により、全従業員への研修を実施しました。
- ⑨ 近隣の南小倉駅、城野駅、門司駅、下曾根駅、志井駅前で、「STOP!!飲酒運転」のロゴ入りティッシュペーパーを配布して一般の方々へも啓発活動を行っています。
また、その際には、作成した飲酒運転撲滅ののぼり旗を設置しています。
- ⑩ 職業柄、当校の卒業時や一般企業からの交通安全講習受講者、近隣高校への交通安全教育等の際には、保有している「飲酒運転模擬体験ゴーグル」を使用して、飲酒運転の危険性を訴えています。

社用車や教習車、携帯電話、社内に設置している自動販売機等にステッカーを貼付け、啓発活動を推進しています!



○ 株式会社 城野自動車学校 の方にインタビューに答えていただきました！！

Q 飲酒運転撲滅のための取組を始めたきっかけは何ですか？

A 平成24年にNPO法人「はあとスペース」の山本美也子氏をお招きして職員朝礼で講演していただいた事がきっかけで、同法人の賛助会員に登録を行うとともに、県の「飲酒運転撲滅宣言企業」にも登録したことから、自動車学校という利点を生かした本格的な飲酒運転撲滅活動を実践するようになりました。

近隣の南小倉駅、城野駅等でのぼりやポケットティッシュを使用した街頭啓発を実施しています。



一般企業からの交通安全講習受講者、近隣高校への交通安全教育等の際に「飲酒運転模擬体験ゴーグル」を使用して飲酒運転の危険性を訴えています。



Q 飲酒運転撲滅のための取組を行うようになって、従業員に意識の変化はありましたか？

A 自動車学校の指導員という事もあって、飲酒運転はダメという意識は他業種の方よりは高かったように思いますが、指導員以外の事務所職員や、送迎、その他の職員の意識を高めるために「ASK飲酒運転防止インストラクター」による講習会等を通じて、全職員が飲酒運転は「しない」「させない」「許さない」との共通の思いが芽生えたように感じます。

飲酒運転はしないで、
楽しい日々を



Q 飲酒運転撲滅に向けたメッセージや今後取り組んでいきたいことをお聞かせください。

A お酒は楽しく飲みましょう。運転は笑顔でしましょう。
このお酒と運転が同時になった時に悲劇が始まります。
人生はとりかえしのつかない一瞬一瞬の積み重ねですから、お酒と運転は切り離して楽しい日々を過ごしていただきたいと願っています。